

Informilo versio 2.5 (reviziita en 2021-04-11)



La 108a Japana Esperanto-Kongreso en Hiroŝimo

La 18a, 19a, 20a de septembro 2021

第 108 回 日本エスペラント大会 (広島市)

日時: 2021年9月18日(土), 19日(日), 20日(月・祝)

会場: アステールプラザ (広島市中区加古町 4-17 電話 082-244-8000)

主催: (一財)日本エスペラント協会, 広島エスペラント会

後援: 広島県, 広島市, 広島県教育委員会, 広島県ユネスコ連絡協議会,
(公財)広島平和文化センター, (公財)広島観光コンベンションビューロー、
中国新聞社, 朝日新聞広島総局、毎日新聞広島支局、読売新聞広島総局、
広島テレビ, (一財)宮島観光協会、(申請予定)(独法)国際交流基金、
(社)日本ユネスコ協会連盟, (社)日本ペンクラブ 他

大会テーマ: **La mondon ligas animoj de Hiroŝimo** ヒロシマの心を世界へ

「暗雲を突き抜けて 青空へ」外国に旅して帰るときに空から見る日本は一面の雲の下、戻って行く日常生活は制約に縛られた閉塞社会、ということがあります。しかし、雲の上にはいつも青空があり、太陽が輝いていることを私たちは忘れないでいます。

新型コロナウイルス対策で外出自粛が続き、もともとは自由だった、信頼と愛に支えられて解放された自分に戻って生活したいと思うことがあります。ひとびとのヨコの結びつきが広がり、行動の変容が始まっています。オンライン生活が急激に普及しています。

ひとびとがヨコに無数に交流して、お互いの違いを認めたくて共に生きる世界こそ、究極の世界平和に至ることを私たちは知っていて、そのために共通語エスペラントを使っています。

2021年日本大会では、エスペラントを初めて知った方にも楽しんでいただける番組を用意しました。自由に はしごしてください。むろん、実用レベルの多彩な分科会にも参加自由です。

第 108 回日本エスペラント大会実行委員長 忍岡妙子

[連絡先]

・日本エスペラント大会事務局

162-0042 東京都新宿区早稲田12-3 一般財団法人日本エスペラント協会内

retadreso : jek2021@jei.or.jp (お問い合わせ・各種お申し込みは主にメールで)

TEL: 03-3203-4581 FAX: 03-3203-4582 ホームページ: <https://jek2021.jei.or.jp/>

・参加申込みは、[郵便振替 00130-4-744162 日本エスペラント大会A] へ。

「振替」到着後、2週間をめどにメールで確認書をお送りします。

[主なプログラム (予定)]

9月18日(土) 受付 12:00～ 多目的スタジオ (2階)

公開講演 13:00～14:00 / 公開入門講座 14:10～15:00

開会式 15:10～ / 分科会・各種番組 (被爆体験伝承講話、ほか) 16:30～18:00

晩餐会 18:30～ 「リバースガーデン」 感染対策のため定員変更→65名

9月19日(日)

分科会・各種番組 9:10～18:00 (原爆ドームとバウムクーヘン、バーチャル平和資料館見学、ほか) / 野田淳子ミニコンサート 15:10～16:00

夕食散歩 広島風お好み焼き「お好み村」行 (徒歩20分) 18:00～

9月20日(月・祝)

分科会・各種番組 9:10～11:00 / 閉会式 11:10～11:40 / 大会遠足 午後

[プログラム紹介]

●公開講演「ヒロシマを生き抜いて」^{きりあげ}切明千枝子さん 18日(土)13:00～14:00

切明さんは、戦前の軍都広島に生まれ、軍需工場への学徒動員や被爆を体験しました。切明さんは、今の時代が戦争につながっていく危さを強く感じ、平和は「一生懸命たぐり寄せて、つかんで、力を尽くして、守るべきもの」と伝えています。ぜひ、切明さんから「ヒロシマの心」を受け取ってください。

●講演「英語の必要性和エスペラントの価値」 山川修一さん 18日(土)16:30～18:00

エスペラント歴50数年、英語通訳歴30数年の経験から語ります。

●出版記念講演「斎藤秀一とその時代」 萩原洋子さん 19日(日)16:10～18:00

戦前厳しい弾圧を受けた山形県出身の言語学者、斎藤秀一について語ります。

●野田淳子ミニコンサート 19日(日)15:10～16:00

歌手野田淳子さんが名曲を美しいエスペラントで歌いあげます。

●大会遠足 20日(月祝)13:00～ ※事前予約必要・7月末締切

・下記のコース記号を明記して、前ページ連絡先までお申し込みください。(先着順)

・詳細は大会ホームページをご覧ください。(費用・支払い方法等は後日連絡)

○船で行く宮島 (定員最大65名) ⇒記号M

市の中心部から宮島まで高速船の旅を楽しみ、宮島では、15:00までと、16:00までの2コースに分かれて観光します。(現地解散)

○平和公園内碑巡り (定員40名) ⇒記号H (1コースのみに変更しました。)

ピース・ボランティアのガイドがつきます。無料。(～14:15)

(平和記念資料館は、入館予約制度が廃止されたため、コースから外しました。)

◆大会参加費など 第2次締め切り日を、7月末まで延長しました。 (単位は円)

大会参加費	期限→	7月末	8月～	備考 (○ 印 大会記念品・報告書あり)
① 一般		6,000	7,000	○
② 初回参加者		4,000	5,000	○ 「運動年鑑」記載のエスペラント団体会員対象
③ 障害者		3,000	4,000	○
④ 家族(同居者)		3,000	4,000	大会記念品希望者は④・⑦以外でお申込みを
⑤ 青少年A(18～35歳)		3,000	4,000	○ 1986/4/2～2003/4/1生まれ
⑥ 青少年B(17歳以下)		1,000	1,500	○ 2003/4/2以降生まれ
⑦ 青少年C(17歳以下)		無料		2003/4/2以降生まれ
⑧ 来日旅行者		2,000		○ ⑥・⑦も選択可
⑨ 不在参加		3,500		○ 実参加へ切替は申込時の金額との差額を追加
オプション	記念写真 晚餐会	1,000 5,000	最終日にお渡しします。各自お持ち帰りください。 18日(土) 18:30～(定員 65名・先着順)	
大会遠足	(費用等は後日連絡)	申し込み締切 7月末 (前ページ参照)		
分科会・ブース申し込み		1,000	申し込み締切 6月末 大会ホームページの申し込み書をご利用ください。	

●JEI学力検定試験 1級 6,000, 2級 4,500, 3級 3,000, 4級 1,500

※①～⑨の大会参加費は、主催者の責に帰すべき事由による開催中止の場合を除き、原則として払い戻しはいたしません。オプションの費用は、8月末までに限り、返金手数料500円を控除し返金します。

[大会記念品] “Promenado en Hirošimo” (“Vojaço en Hirošima” 改訂版)

[宿泊] A 国際青年会館 (会場内) 各自ご予約ください。 予約締切 7月末
18・19日 2連泊限定 シングル 6,020円・ツイン 1名あたり 5,190円 (税込)
TEL: 082-247-8700 (予約時に「エスペラント大会参加」と申し出ること)

B 広島市文化交流会館 (大会場に隣接) 予約締切 7月末
18・19日 2連泊限定 シングル 8,680円 (2人使用の場合 6,330円/人) (税込)
60歳以上20%引き、大会団体予約のため、お申し込みはメールで
osioka@mua.biglobe.ne.jp まで。

その他、大会会場近くに、ホテルエスプル、相鉄グランドフレッサ、ホテル呉竹荘など。

[大会会場] アステールプラザ 4階 広島市中区民文化センター

<http://h-culture.jp/access/> 広島駅南西3.5km。路面電車、バスまたはタクシー利用。
昼食には、会場内および隣接にレストラン2軒、直近にコンビニ2軒ほかがあります。

[大会実行委員会事務局]

広島エスペラント光町センター
732-0052 広島市東区光町一丁目11-5 チサンマンション広島211号室
TEL: 082-569-7347 FAX: 082-569-7348

La 108a Japana Esperanto-Kongreso en Hiroŝimo

Dato: la 18a, 19a, 20a de septembro 2021

Kongresejo: JMS Aster Plaza (ties Kultur-Centro Naka en la etaĝo 4)

Malpli ol kvar kilometrojn sud-okcidente de la stacidomo Hiroshima.

Necesas 15 minutoj per taksio aŭ pli per aŭtobuso aŭ tramo

Kongresa Temo: " *La mondon ligas animoj de Hiroŝimo* "

Animoj de Hiroŝimo estas volo agadi kun la celo kaj la deziro, ke neniu en la tuta mondo fariĝu viktimo de nuklea milito. Rilate al la temo okazos publika prelego, faka kunsido "heredo de la travivo" k.s. Ne mankos kutimaj programeroj k. lokaj specialaĵoj.

Ĉefaj programeroj (provizoraj)

La 18an de septembro (sabate)

Akceptejo: ekde 12:00,

Publika prelego (ekde 13:00), Inaŭguro (ekde 15:10), Fakaj kunsidoj (ekde 16:30) ,

Vespere: Komuna Bankedo (ekde 18:30)

La 19an de septembro (dimanĉe)

Fakaj kunsidoj (ekde 9:10)

La 20an de septembro (lunde)

Antaŭtagmeze: Fakaj kunsidoj (ekde 9:10)

Solena fermo (ekde 11:10)

Ekskursoj (ekde 13:00) Eks. M1, M2: Turismo en Miyajima [mijaĝima]),

Eks. H1, H2, H3: Pacmemoriga Muzeo Hiroŝima.

Memoraĵo: libro "Promenado en Hiroŝimo"

Kotizoj: Vojaĝanto al Japanio el eksterlando 2 000 enoj

Loĝanto plenaĝula en Japanio

6 000 enoj (ĝis la fino de julio 2021)

7 000 enoj (depost la komenco de aŭgusto 2021)

Pri ceteraj kotizoj (handikapulo, unuafojulo, junulo, morala partopreno, ktp) demandu al Japana Esperanto-Instituto (vidu informon malsupran piednotan).

Loĝado: Petu rete al JEI, Vi povos akiri listojn de rezervitaj loĝejoj aŭ proksimaj hoteloj.

Foto: 1 000 enoj

Tagmanĝo: proksimas du restoracioj kaj du oportunaj vendejoj.

Pri detaloj havu kontakton kun Japana Esperanto-Instituto

/ JP-162-0042 Tôkyô-to Sinzyuku-ku Waseda-mati 12-3

retadreso: jek2021@jei.or.jp, telefono: +81-3-3203-4581, fakso: +81-3-3203-4582

retejo: <https://jek2021.jei.or.jp/>